Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

2021年1月7日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名　執行役員　髙塚　義弘
（コード番号 8975）www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名　代表取締役社長執行役員　岩井　裕志
問合せ先　執行役員オフィスリート本部長　平岡　早苗
（電話番号　03-3502-4891）

自己投資口取得に係る事項の決定のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）は、本日開催の役員会において、投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5第2項の規定により読み替えて適用される同法第80条の2の規定に基づき、自己投資口取得に係る事項につき決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、取得した自己投資口については、本投資法人役員会の決議により、今期（2021年4月期）中に全てを消却する予定です。

記

1. 自己投資口取得を行う理由

本投資法人は、中規模オフィスに特化したポートフォリオを構築し、いちごの「心築」（※）を軸としたビジネスモデルを最大限活用することにより、戦略的バリューアップやきめ細かな物件管理を通じて、持続的な成長と分配金の向上を実現し、投資主価値の最大化を目指した運用に注力しております。

しかしながら、本投資法人の投資口価格は2020年3月のいわゆる「コロナショック」以降、1口当たりNAV（純資産）を下回る水準で推移しており、直近においては、2020年10月期末の1口当たりNAV（92,787円）を20%超下回っております。

このような状況を踏まえ、手元資金をはじめとする財務状況や、マーケットの環境等を総合的に勘案した結果、自己投資口の取得および消却により、1口当たりの純資産、純利益、分配金を向上させることが、投資主価値の最大化につながるものと判断いたしました。

本投資法人では、こうした施策に併せ、今後とも外部成長および内部成長戦略を継続することで、引き続き投資主価値の最大化を図ってまいります。

※ 心築（しんちく）とは、いちごの技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心をこめた価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいいます。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得しうる投資口の総数 ：30,000口（上限）
（自己投資口を除く発行済投資口数に対する割合 1.96%）

(2) 投資口の取得価格の総額 ：15億円（上限）

(3) 取得期間 ：2021年1月8日～2021年3月31日

(4) 取得方法 ：証券会社による取引一任方式

（注）市場動向等により、取得口数および取得価格の総額が上限に達せず、または取得が全く行われない場合があります。

3. 自己投資口の消却

取得した自己投資口については、本投資法人役員会の決議により、今期（2021年4月期）中に全てを消却する予定です。

4. 今後の見通し

本自己投資口取得による2020年12月14日付発表の「2020年10月期 決算短信（REIT）」に記載の2021年4月期および2021年10月期の運用状況予想の変更はありません。今後、予想修正の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、本件自己投資口取得につきましては、本日付発表の「2021年1月7日付で公表した取り組みに関する補足資料」をご参照ください。

以 上

【ご参考】2021年1月7日時点の自己投資口の保有状況

発行済投資口の総数（自己投資口を除く）	1,532,287口
自己投資口数	0口